

# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成30年11月29日)

- 1 第2回保健所業務等に関する県・市連携協議会幹事会の開催について

【地域振興課】・・・ 1ページ

地 域 振 興 部



## 第2回保健所業務等に関する県・市連携協議会幹事会の開催について

平成30年11月29日  
地域振興課

東部圏域の保健所業務等に係る住民サービスの維持向上を図るため、県・鳥取市間で東部4町をオブザーバーに管理執行等に係る実務的な総合調整を行う県・市連携協議会幹事会（平成30年度第2回）を開催しましたので、その概要を報告します。

- 1 日時 11月27日（火）15時～15時55分
- 2 場所 県庁講堂
- 3 出席者 岡村県統轄監、羽場鳥取市副市長、長戸岩美町副町長、盛田若桜町副町長、岩見八頭町副町長、智頭町小谷福祉課長 ほか県市関係部局長

### 4 主な議事内容

#### (1) 鳥取市保健所における事務執行状況等について

- ① 中核市保健所となったメリット（主なもの）  
アクセスの向上、住民により身近なことから利用者が増加し、利便性が向上した。  
医療費助成事務や身体障害者手帳の交付などで手続期間が短縮した。
- ② 鳥取市保健所の活動実績（10月末まで）の報告  
認可事務、相談対応、監視指導・検査、研修会の開催など各保健所事業や食中毒対応等の活動状況を報告した。

#### (2) 新たな移譲・委託事務及び改正法施行等に向けた県市の取組について

- ① 移譲・委託事務の追加  
豚コレラ及びアフリカ豚コレラ防疫対策、肝がん・重度肝硬変の医療費助成事務を追加し、県・市間で協定書の変更協定を締結した。
- ② 法改正施行・制度改正を見据えた県市の取組  
健康増進法改正に基づく受動喫煙対策、全国的な流行を踏まえた風しん対策の強化の取組を県市で先行実施していくことを検討していることを説明した。
- ③ 共通する危機管理業務の体制整備  
豚コレラ生活環境対策に係る危機管理体制整備、光化学オキシダント対策の要綱改正と役割の見直し、確認を実施したことを報告した。

#### (3) 部会報告

保健、福祉、生活環境の各部会における個別事務の検討調整や担当者会、研修会等の開催状況・概要等について報告し、情報共有と今後の予定等を確認した。

### 5 主な発言

〔市〕市の保健所は、アクセスがよいこと、県の電話番号を引き継ぎ事務を行ったこと、市保健所で県からの派遣職員や市の職員がハイブリッドに連携してカバーしあえることにより、利用者の増加、利便性の向上につながっている。

〔町〕相談にも丁寧に対応いただいている。順調に滑り出したと思っている。

〔町〕7月豪雨災害の際には、市保健所から声かけいただき智頭町の避難所へ保健師、薬剤師等を派遣いただいた。これまで体験したことのない避難者に一緒に対応できて町としても勉強になった。

〔町〕これまで県と町の2か所で同じ申請手続が行われていたが、今は市保健所で何度も説明を受けたり、書類を書くことなく一括して受けてもらえ、現場にとっても住民にとってもよかった。

〔町〕感染性胃腸炎の対応、有機物の放棄に係る地元説明会など、県のときと同じように、市の環境下水道部を窓口に対応いただいた。

〔市〕新たな移譲事務も引き続きいろいろな分野があるが、これからも連携を密にして、住民のため一生懸命頑張ってまいりたい。

〔県〕健康危機管理など不測の事態も起こりうる。危機管理と保健所業務を連動していかないといけない。いろいろな訓練を積み重ねながら、みなさんと一緒に県民生活向上に向けた取組を進めてまいりたい。

